

平成24年度 事業報告書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

概 況

新公益法人制度への対応を最重要課題と位置づけ、県連主導で研修会を開くなど対応を行ってきたが平成24年4月1日から県下全ての単位会が「公益社団法人」としてスタートすることとなる。

一方、当県連は全法連や単位会が「公益社団法人」として先行する中で、方向性を検討した結果、単位会への支援を第一と捉え「一般社団法人」を選択することとなる。

昨年5月に開催された平成24年度通常総会において、一般社団法人への移行申請決議と併せ定款変更、諸規程の変更等の承認を受け平成24年9月18日に高知県知事に対し移行申請書を提出した。

本年3月21日に認可通知書が交付され4月1日付けで社団法人高知県法人会連合会の解散登記と一般社団法人高知県法人会連合会の設立登記を行いスタートした。

主な事業活動

I. 税を巡る諸環境の整備改善等を図るための事業

1. 税制提言活動事業

(1) 税制改正要望書のとりまとめ

全法連では、国、地方の財政も一段と悪化する中で、歳入・歳出の改革が避けられない重要課題であり、更に、少子・高齢化及び国際化・情報化など、経済社会の構造変化に対応した税制の構築が急務であるとの考えを示した。県連は、これに基づき単位会から提出された要望事項を分類、整理し、県連税制・税務委員会と高知法人会税制・税務委員会との合同で検討を行い、県連としての要望事項を取りまとめ全法連に提出した。

(2) 税制改正要望活動

全法連では全国の県連より提出された要望事項を取りまとめ平成24年9月14日の理事会で決議し、10月11日開催の「法人会全国大会(北海道大会)」において提言趣旨説明が行われた。

全法連は政府・政党・関係行政省庁に行財政改革の徹底や税制の見直しを要望し、高知県連では地元選出の国会議員、地方自治体に対して要望活動を行った。

地方自治体に対する要望活動の実施状況

要望活動先		要望活動実施者			実施日
対象自治体名	対象者の役職名	面接者		役職 / 氏名	
		面接者役職	面接者氏名		
高知県	知事	知事	尾崎 正直	県連/会長 青木 章泰	H24.11.12
	議長	議長	武石 利彦	県連/理事 岡林 秀雄	
県連/税制委員長 角 裕和					
高知市	市長	市長	岡崎 誠也	高知/会長 青木 章泰	H24.11.29
				高知/副会長 岡林 秀雄	
				高知/税制委員長 角 裕和	

要望活動先		要望活動実施者			実施日
対 象 自治体名	対象者の 役 職 名	面接者		役職 / 氏名	
		面接者役職	面接者氏名		
高知市	議 長	議 長	中澤はま子	高知/会長 青木 章泰 高知/副会長 岡林 秀雄 高知/ 税制委員長 角 裕和	H24.11.12
土佐市	市 長	市 長	板原 啓文	伊野/会長 川澤 啓一	H24.11.12
	議 長	議 長	久保 直和		
四万十市	市 長	市 長	田中 全	幡多/会長 福田 充 幡多/税制委員長 坂井 義延	H24.11.15
	議 長	議 長	白木 一嘉		
須崎市	市 長	市 長	楠瀬 耕作	須崎/会長 中平 誠介	H24.11.5
	議 長	議 長	大崎 稔		
南国市	市 長	市 長	橋詰 嘉人	南国/会長 杉村 信夫 南国/税制委員長 野本 芳廣	H24.12.7
	議 長	議 長	野村 新作		
安芸市	市 長	市 長	松本 憲治	安芸/会長 宮本 悟 安芸/副会長 石建 国元 安芸/副会長 山口 隆朗	H24.12.5
	議 長	議 長	川島 洋一		

2. 税の啓発事業・租税教育活動

法人会は、発足以来、納税意識の向上と税知識の普及を基本に各種活動を展開してきた。新公益法人制度を踏まえ、広く一般市民にも目を向けながら、納税意識の向上と税知識の普及に資する下記施策について支援した。

◇「消費税の期限内納付」等納税意識の向上、税知識の普及に寄与するために各種資料の作成・配付及び広報活動

◇e-Tax・eL-TAXの普及推進

◇租税教育活動

◇税に関する絵はがきコンクール

3. 税知識の普及・研修活動の充実

(1) 税法・税務関係研修会の開催

【調査課所管法人部会税務研修会】

日 時 平成25年3月21日（木）

場 所 城西館

演 題 「最近の税務行政について」

講 師 高松国税局 調査査察部長 山本 学 氏

【役員会税務研修会】

日 時 平成24年9月25日（火）

場 所 吾妻料理店

演 題 「税雑感」

講 師 中村税務署長 西岡 壽博 氏

(2)平成24年度研修実施状況

	税法・税務		経営・経済・金融		一般教養・その他		平成24年度合計		
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	参加人員	研修参加率
高知	21	753	15	1,116	14	778	50	2,647	77.9%
伊野	8	226	7	211	6	715	21	1,152	241.5%
幡多	6	131	5	251	1	73	12	455	79.4%
須崎	8	304	1	16	9	825	18	1,145	180.0%
南国	12	225	8	346	1	80	21	651	105.5%
安芸	2	16	7	124	5	299	14	439	155.1%
県連	3	78	1	150	1	44	5	272	
合計	60	1,733	44	2,214	37	2,814	141	6,761	112.9%

※研修参加率＝研修参加人員÷24年12月末会員数

II. 地域の経済社会整備改善を図るための事業

1. 講演会の開催

【平成24年度総会記念講演会】

日時 平成24年5月21日（月）

場所 三翠園

演題 「危機感が支えたお好み焼日本一」

講師 千房(株) 代表取締役 中井政嗣氏

【平成24年度青連協・女連協会員交流会議記念講演会】

日時 平成24年6月4日（月）

場所 三翠園

演題 「究極の接客・販売術」

講師 (株)日本レストランエンタプライズ 弁当事業部

大宮営業所長 三浦由紀江氏

【平成24年度女連協研修会】

日時 平成24年10月16日（火）

場所 三翠園

演題 「日本と韓国の文化の違い」

講師 常磐大学大学院コミュニティ振興学研究科

修士研究会 ウボヨン氏

【高知法人会 公益社団化記念法人会寄席】 県連後援

日時 平成24年6月5日（火）

場所 ラ・ヴィータ

出演者 入船亭 遊一 ロケット団 柳家 我太郎 林家 正楽

【安芸法人会 税を考える週間協賛法人会寄席】 県連後援

日時 平成24年11月28日（水）

場所 安芸市民会館

出演者 鈴々舎 風車 ホンキートンク 古今亭 菊太楼 林家 二楽 三遊亭 歌奴
【須崎法人会 税を考える週間協賛法人会寄席】 県連後援

日 時 平成24年11月29日 (木)

場 所 須崎市民文化会館

出演者 鈴々舎 風車 ホンキートンク 古今亭 菊太楼 林家 二楽 三遊亭 歌奴

2. インターネットセミナーの提供

県下各单位会のホームページ上ネットで配信されるセミナーで、この内容は、総務・経営・労務健康等のタイトルで経営者が知っておくべき多彩なセミナーと講師陣を揃え昨年度のアクセス回数は4,841回で社員教育にも活用いただいている。

各单位会別アクセス回数 (平成25年3月末日)

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	県連合計
アクセス回数	1,520	817	451	615	830	608	4,841

3. 結婚支援事業

【こうちであい応援団イベント】

日 時 平成24年11月22日 (木)

場 所 サウスブリーズホテル「うふふ」

参加者 男性10名 女性13名

4. 地域活性化事業への支援

各单位会、関係諸団体とも連携をとり社会貢献活動の推進を支援した。

◇いちごプロジェクトへの取組み (ピーク時使用電力15%削減)

◇税に関する作品展 (「税を考える週間」行事への協賛、税の啓発用小冊子の配付など)

◇「法人会クリーンデー」平成25年1月20日(日)

◇県下全単位会による公園、河川、道路その他の公共施設の環境美化一斉清掃活動の実

施

◇青連協、女連協による献血の実施

◇県下全単位会における地域社会貢献活動への助成。

◇高知県租税教育推進協議会への協賛

Ⅲ. 単位会の行なう公益目的事業を実施するための助成事業の円滑な運営支援

県下単位会が行なう助成事業に関し、当該事業の運営が円滑に行なわれるよう申請、報告の取りまとめ研修、指導等を行なった。

Ⅳ. 会員組織の充実を図ること、会員支援のための親睦交流等に関する事業

1. 組織の拡充強化

◇組織の維持拡大は法人会活動の基盤をなすものであり、組織率60%以上の達成を目標に特に9月から12月を強化月間と定め会員増強に努めた。

厳しい経済状況下であり、加入率は最終的には52.7%であった。全国の県連比較では加入率第6位で終えることができた。

◇平成24年度会員増強表彰

努力賞(加入率50%以上を3年間維持(54.4/54.8/52.7)受賞。

会員数が純増した単位会 伊野法人会1社

◇平成24年12月末日会員数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	県連合計
所管法人数	6,532	810	1,124	1,008	1,303	588	11,385
法人会会員数	3,400	477	573	636	617	283	5,986
内							
正会員	3,136	443	560	626	605	269	5,639
正会員以外	264	34	13	10	12	14	347
加入率	52.1%	58.9%	51.0%	63.1%	47.4%	48.1%	52.7%
個人会員数	48	4	1	1	3	0	57

2. 部会及び連絡協議会の活動

◇調査課所管法人部会においては、高松国税局の指導をいただき税務研修会を開催した。
◇青連協・女連協においては、独自の企画に基づき、社会貢献活動、関係友好団体との交流など活発に展開し重要な役割を果たした。

◇青年・女性部会平成25年3月末日会員数

	高知	伊野	幡多	須崎	南国	安芸	県連合計
青年部会	87	52	38	75	59	28	339
女性部会	84	27	61	110	57	25	364

3. 広報活動の充実

法人会の知名度向上や、会員増強を図るための広報を充実させるとともに、広く一般市民に対しても税の啓発を中心とした広報活動の推進に努めた。

広報報誌発行及び助成	県連会報「ほうじん土佐」を発行するとともに、県下単位会の広報誌発行の助成を行った。
ラジオ・新聞による広報	「税を考える週間」にラジオで法人会CMを放送また高知新聞で税の啓発広告を掲載した。
協賛看板の設置 (よさこい祭り)	高知市追手筋に法人会看板を設置し、県民への法人会PRを行った。

4. 福利厚生関係

福利厚生制度を取り巻く環境は、経済状況の悪化、更には会員企業の保険のニーズの多様化等により厳しい状況ではあるが、厚生制度の普及は、会員の福利増進とともに法人会の財政基盤の安定に大きなメリットをもたらすものであり、厚生委員会と受託保険会社3社と連携を密にして推進を図った。

◇大型保障制度役員加入率優秀賞(加入率80%以上)受賞。

10月11日開催の「法人会全国大会(北海道大会)」において受賞した。

◇福利厚生制度推進連絡協議会の開催

県内各法人会の福利厚生事業の展開に際し受託保険会社3社と連携を密にし推進を図るため目標達成に向けての会議を開催した。

5. 経営安定化のための事業

◇貸倒保証制度の推進

・取引信用保険

[三井住友海上火災保険㈱]

◇福利厚生制度推進状況

① 経営者大型保障制度[大同生命保険㈱]

(平成25年3月末日)

	会員数 (24年12月末)	加入 企業数	会員 加入率%
高知	3,400	846	24.9
伊野	477	130	27.3
幡多	573	149	26.0
須崎	636	165	25.9
南国	617	175	28.4
安芸	283	78	27.6
合計	5,986	1,543	25.8

※会員加入率全国第5位

役員 企業数	加入役員 企業数	役員 加入率%
61	46	75.4
41	34	82.9
47	34	77.3
34	31	91.2
38	29	76.3
22	16	76.2
243	190	79.5

※役員加入率全国第4位

②ビジネスガード・任意労災プラン[AIU損害保険㈱]

(平成25年3月末日)

	会員数 (24年12月末)	ビジネスガード			任意労災プラン		
		新規	加入数	加入率%	新規	加入数	加入率%
高知	3,400	35	237	6.97	29	178	5.24
伊野	477	3	41	8.60	3	32	6.71
幡多	573	3	18	3.14	1	13	2.27
須崎	636	3	32	5.03	4	29	4.56
南国	617	5	51	8.27	5	44	7.13
安芸	283	3	39	13.78	2	33	11.66
合計	5,986	52	418	6.98	44	329	5.50

③がん保険制度[アフラック]

(平成24年12月末日)

	会員数 (24年12月末)	がん・医療・介護・特約			がん保険加入状況	
		目標件数	獲得件数	達成率%	加入企業数	加入率 %
高知	3,400	350	320	91.4	663	19.50
伊野	477	65	71	109.2	99	20.75
幡多	573	30	23	76.7	72	12.57
須崎	636	70	91	130.0	126	19.81
南国	617	55	70	127.3	151	24.47
安芸	283	70	25	35.7	62	21.90
合計	5,986	640	600	93.8	1,173	19.60

※がん保険会員加入率全国第6位

V. 総務関係及び事務局体制の整備

1. 事務運営体制の確立

公益法人制度改革を踏まえ、諸規程の整備を図るとともに法令に基づく適正な情報開示に努めた。更にホームページリニューアルにより、一般市民に対する「税」をはじめとする様々な情報の発信や会活動のPRを図った。

2. 各種会議の開催

通常総会をはじめ、円滑な運営を図るための各種会議を開催した。